

いつもありがとうございます。きしゅう会計の名倉です。



非常事態宣言が全国で解除となり、ちょっと、ほっとした矢先、北九州市でクラスター発生。おお、ここは

修羅の国と呼ばれている福岡の中でも、特に修羅だと聞ききました(YouTube タクTV)。出だしのイラスト手りゅう弾 110 番は福岡県でリアル。通報により押収された場合は、1個につき10万円の報奨金がもらえるそうです。マジかよ！ですね。九州の読者の方、本当のところを教えてください。ちなみに修羅の国と言われる由縁はネットで調べたところ、以下の通り。

- ・飲酒運転数全国1位
- ・暴力団増加率全国1位
- ・拳銃押収数全国1位
- ・発砲事件数全国1位
- ・郵便局強盗全国1位
- ・食品偽装数全国1位
- ・放置自転車全国1位
- ・当逃げ件数全国1位
- ・未成年薬物検挙8年連続全国1位
- ・ガソリンと軽油を間違える全国1位



まあ、とにかく、手りゅう弾もコロナも爆発しないことを願います。

Good job!

日本では抑え込んだ感じもするコロナ。この日本モデルの対処法については、欧米で賞賛されているようです。

そりゃ、そうですよね。諸外国のように法的にロックダウンはできないのですから、自粛要請といった武光を振りかざしての抑え込み、剣ではなく、モラルの高さが光った訳です。この様子に、4年前に話題になった「シンゴジラ」の1シーンを思い出しました。海の中から現れたゴジラを自衛隊が



退治するのですが、行動を起こすにもどの法令に基づいてなのかで混乱、「法律が足りない」とこぼすのです。まるで今回のコロナ騒動と同じです。でも、今の日本の状況は「シンゴジラの世界」ではなく、「風の谷のナウシカの世界」と書いていたのは、「シン・ニホン(安宅和人著)」。

確かにどこにいても、みなマスクをしている景色は、腐海の毒を恐れて生きているナウシカの世界を彷彿させます。ただ、この本の一番いいところは、帯にある「この国はもう一度、立ち上げられる」という希望の言葉。



グローバルなビジネス界で、日本の企業は、もう GAFAM(ガーファム)に太刀打ちできないと言われています。



このグーグル、アマゾン、フェイスブック、アップル、マイクロソフト 5 社の時価総額の合計は約560兆円。なんと、これは東証一部に上場している2170社の時価総額の合計を超えているのです。まさに

巨神兵(@@。これら IT の覇者は、ひと昔前に3つから4つになった経営資源(ヒト・モノ・カネ・ ジョウハウ)の中で、追加され、今では1番重要視される「ジョウハウ」所謂ビッグデータを、どこよりも早く入手できるポジションにいるので、その優位性は揺らぎようがないのです。IT開発の歴史を振り返ると日本にもチャンスがなかったわけではありませんが、(このあたりもいつか書きますね)、今の状況を変えることはとても困難。ただこの本の著者安宅和人氏は、日本人は整ったインフラを活用することが上手なので、この GAFAM が整えてくれる世界を上手に活用することで新しい価値を生み出していくのだと。そしてもう一日本は度復活すると言われています。



ナウシカは巨神兵なきあとの時代設定。「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり…」と平家物語でも口ずさみながらがんばりましょう！



「節税とお金①」



先日クライアントの社長と話していて、「あれ！」と思ったことがあります。「月掛け2万円の累投をしてます」「あつ、iDeCo ですね」「いでこって何ですか?」「あれ、iDeCo じゃない」そう、iDeCo をご存じなかったようです。忙

しい社長なので、そりゃ、そうですねと思い。ここの税金のコーナーで暫く、節税やお金の話をしていこうと思った次第です。

今回1回目はこの iDeCo についてです。

「iDeCo(イデコ)」とは個人型確定拠出年金のことで、自分で作る年金制度です。内容は、加入者が毎月一定の金額を積み立て、あらかじめ用意された定期預金・保険・投資信託といった金融商品から自ら選択し運用、60歳以降に年金または一時金で受け取ります。※60歳になるまで、引き出すことはできません。

はい。これだけ読むと、「年金タイプの保険に入っているから大丈夫だよ」と返されそうですが、保険とiDeCoとでは所得税や住民税が大きく違ってきます。例えば、月額2万円(年間24万円)の年金タイプの保険に入っても、年末調整や確定申告で控除に使える金額は4万円。ところが、iDeCo なら、24万円全額所得控除となります。所得税と住民税の合計税率が30%の場合、約6万円も違ってきます。また、受け取る時も、一定額まで非課税となります。iDeCo ではなく、累投で月々投資信託を買っているのであれば、せっかくなので iDeCo に替えて税制上のメリットを取った方がお得です。少し前に話題になった年金2000万円問題対策としても有効な手段になります。また、始めるのであれば、楽天証券やSBI証券のネット証券会社が商品の選択肢も多くて、手数料も安くお勧めです。



「観た！聴いた！読んだ！」

Amazon のファイヤースティックを購入して、巢ごもり生活に少し色を付けてます。プライムビデオいいですね。月額400円でここまでのサービスをされるとレンタル DVD ショップももう終焉かな。カセットテープを使わ



なくなつたように、DVDもそのうち、姿を見せなくなるのでしょうか。先日観たのが安藤サクラ主演の「百円の恋」。キャッチコピーが上手。「呆れる程に、痛かった」安藤演じるデブって不器用、怠惰で引きこもり女子の一子が、何気に始めたジム通いから、プロボクサーを目指すといった内容。タイトルはコンビニでのバイトシーンが多いから。これまたどうしようもない人達ばかりが登場します。ところが一子は急に本物になるん



です。ボクシングにはまり、最後はプロを目指すのですが、役作りがすごい！デニーロばりの体重の増減。最初スクリーンに登場した安藤は、「まんぷく」にも、「万引き家族」にもいません。ほんとにだめだめにデブった身体。座ってテレビを見ているトレーナーの後姿が痛くて痛くて。激しいトレーニングシーンはそんなにはないのですが、絞られていく身体で表現できていました。一旦わざとデブらせた身体。撮影期間が短かったため、なんと10日で絞ったそうです。驚愕のプロ意識。演技もうまい！

できるだけネタバレのない様に書いたのは是非この映画を観てほしいから。僕も病気を口実にさぼり、すっかり怠惰な身体。この

映画をきっかけに、勢い付けてダイエットを始めよう。ついでにボクシングも習ってみようかな。確か御坊にもボクシング教室があったはずだし。そしていつかまたウルトラマラソンに挑戦しようと、一念発起するのにちょうどいい映画です。何かを変えようと思う方は是非ご覧あれ。

「知ってますかこの会社？」

先ほど、時価総額の大きなGAFAMの話をしました。実はこの5社に匹敵するグローバルな会社が日本にもあり、それを加えた6社がGAFAMI(ガーファミ)だと言っていたのがYouTubeの「ニュースチャンネルヒロシの時事」。思わず笑ってしまいました。さて、



この「i」。どこの会社かわかりますか？そう、いつも僕がこのかわら版でお世話になっている「いらすとや」です。かわいらしさ、ライセンスフリーが受けて、ここのイラストは会社のプレゼン資料や、YouTubeで使われるのは当たり前。テレビでも、近所のスーパーのポップでもよく見かけます。この勢いはとくに海を越え、お隣韓国にも広がり、ヨーロッパやアメリカにも浸透しているらしい。そう、いらすとやは、すっかりグローバル企業だそうです。



ただガーファミ5社との違いは時価総額でしょう。でもビジネスはまずシェア取りが肝心。いつか本当にGAFAMの一角に食い込めばと思いますが、難しいかな。とりあえず今後注目です。

注目!

「のまどの向こうに③」



きしゅう会計には、のまどのM君に作ってもらったIOPシステムがあります。これは「いいね！おいしい！ポイントシステムの略」で、これを活用して、今はやりの360度評価を簡易にマンスリーで実施しています。このシステムがほしいと思ったきっかけはこうです。税理士の仕事をしていると、訪問先で、社長がいる時とない時でまるで別の会社になることに時々驚かされます。従業員が会社や社長、上司の悪口や不平、不満ばかり強烈に長々と言いだすのです。この話をM君にしたところ、生産性の向上と合理化が大好きな彼は「分かります！どこにでもいますよね。あの人達生産性低いですよ。」そう、何か改善を求めるのではなく、悪口、不平、不満をいうことが目的(楽しみ)になっているのです。残念なことというか、僕の不徳の致すところか、きしゅう会計内にもそのような傾向を感じたので、「皆で襟を正そうぜ！」と思い、M君と共同で作ったのがこのシステムです。内容は極めてシンプル。月初に全スタッフに質問メールが届きます。それに回答してもらい、返事が全て揃うと自動で集計された結果メールが其々に送られてきます。質問内容も極めてシンプル。今月は①明るく元気に挨拶できる②常に表裏のない行動ができる③自分で考えて答えをだす



したところ、生産性の向上と合理化が大好きな彼は「分かります！どこにでもいますよね。あの人達生産性低いですよ。」そう、何か改善を求めるのではなく、悪口、不平、不満をいうことが目的(楽しみ)になっているのです。残念なことというか、僕の不徳の致すところか、きしゅう会計内にもそのような傾向を感じたので、「皆で襟を正そうぜ！」と思い、M君と共同で作ったのがこのシステムです。内容は極めてシンプル。月初に全スタッフに質問メールが届きます。それに回答してもらい、返事が全て揃うと自動で集計された結果メールが其々に送られてきます。質問内容も極めてシンプル。今月は①明るく元気に挨拶できる②常に表裏のない行動ができる③自分で考えて答えをだす



ことができる、この3つ。この質問に、5段階評価で自己評価も含めて回答。結果は全て



平均点であり、個別の評価については所長の僕も知りません。自動的に皆で、カッコいい大人を目指そうと作った仕組みです。まあ、今のところ効果は微妙ですが、今後使い方を工夫していこうと思っています。

ナウシカでは腐海の植物が瘴気(毒)を放ち人々の生活を脅かすのですが、それは汚れた土を浄化させる役割を担っているのです。しかし、職場で放たれる瘴気(悪口、不平、不満)にはそのような役割はなく、周りの空気を悪くして職場の仲間を苦しめるだけです。いいことなんて何もありません。そして、気づかないうちに自分も汚れていきます。

「百円の恋」の一子はボクシングで変身する前のデブった醜い姿の時、大概酷い目にあうのですが、決して他人のせいにはせず、不平不満を言わないといった美しさがありました。

「思ったことを言って何が悪い。自由なんだから」という意見もあるかも知れません。でもそんな自由を求めるのなら、無人島に1人で暮らさないと。昔うちの奥さんから教わったことがあります。「自由といっても、手を伸ばした時に他の人の顔や身体に触れないようにしなきゃいけない。人の自由ってそんな自由なんだよ」



嫁さんに言われたことは大抵覚えていませんが、何故かこの言葉は心に残ってます。追伸 今月もコロナ対策つけてます！